

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	65	2ヶ月に1度運営推進会議を開催しています。家族さんや、自治会長、民背委員、後見人等利用者さんに係わりの深い方達に毎回案内状をお出ししていますが、なかなか出席して頂けないです。	年に2～3回は、運営推進会議に出席して頂き意見交換の場として、地域の情報や、施設の認知症高齢者の方達と交流を持って頂きたいです。	案内状送付だけでなく、ご都合のつく日にち等をお聞きして、出席して頂ける環境を作りたいです。	12ヶ月
2	57	ADLの高い利用者さんが台所の手伝いを希望されても、職員は事故のリスクを考え、「ここはいいですよ」の言葉をかけてしまいます。	利用者さんが台所で、布巾を洗って、テーブルを拭いたり、トレーを拭いて頂く事等、出来る事はお願いするようにしていきたいです。	車椅子の利用者さんは手を動かす事が出来るので、洗濯物をたたんで頂く事や、台所で作業をしたい利用者さんは職員が「して頂けますか」と積極的に声掛けするようにしていきたいです。	5ヶ月
3	60	毎日外出したい利用者さんがおられます。ある日は携帯ショップ、ある日は病院受診、ある日は銀行と訴えられます。気持ちはわかるんですが、限られた職員での業務で、希望に沿うことが難しいです。	月1～2回程度職員が時間を作り、大型スーパーに買い物やお食事におつれしてあげる事が目標です。	月2回出張パン屋さんが施設に来られます。外出が無理な利用者さんもお好きなパンやお菓子を選んで買って頂いてます。車に乗って外出希望の利用者さんには、職員が少しでも時間を作って利用者さんの希望に沿える取組をしていきたいです。	7ヶ月
4	64	小規模多機能において、地域の高齢者さんが特技を持って、ショートステイを利用されている利用者さん達に披露して頂く環境を作りたいです。	上鳥羽地域で生まれ、育ち、生活されてきた利用者さんの幼馴染のお友達が気兼ねなく遊びに来て頂き昔話等ができる事が目標です。	施設の職員と一緒に、お料理を作ったり、カラオケを歌ったり、コミュニケーションを取り昔話に花を咲かせたり、多彩なレクリエーションを取り入れたいです。	7ヶ月
5	58	グループホームでの生活で、皆様と馴染めない利用者さんに対する対応方法	馴染めない利用者さんの思いを職員が時間をかけ、少しずつ溶け込んで頂くように支援したいです。	食事、おやつ以外の時間以外、居室から出られない利用者さんに対し気分転換なじかん(皆さんと一緒に散歩等)を作って、グループで行動していきます。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。